

発議第 4 号

守衛を欺き不正に鍵を入手し、他会派の控室を無断で撮影した鈴木
雅斗議員（＊当時は会派「緑風会第 1」所属）に対し、自ら潔く直
ちに市議会議員の職を辞するよう勧告する決議について

上記議案を別紙のとおり市川市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により
提出いたします。

令和 4 年 9 月 12 日

提 出 者

市議会議員	清	水	みな子
〃	増	田	好 秀
〃	中	山	幸 紀
〃	稲	葉	健 二

守衛を欺き不正に鍵を入手し、他会派の控室を無断で撮影した鈴木雅斗議員（＊当時は会派「緑風会第1」所属）に対し、自ら潔く直ちに市議会議員の職を辞するよう勧告する決議

鈴木雅斗議員については、去る令和4年4月10日、あたかも会派「自由民主党」所属議員であるかのように守衛を欺き、同会派の控室の鍵を不正に入手し、警備員をして解錠させ、室内を無許可で撮影した事実が6月10日の緊急質問にて明らかになっている。

市民を代表する立場の市議会議員が、その立場を悪用して守衛を欺き、他会派の控室の鍵を不正に入手し、多くの市議会議員と職員が不在となる日曜日に、当該会派に無断で警備員をして解錠させ、室内の様子を撮影するなど前代未聞であるばかりか、犯罪的とも言える行為であることから、本市議会は同日、鈴木雅斗議員に対する議員辞職勧告決議案を、かつまた竜大議員（会派「緑の社会」所属）を除く全議員の圧倒的多数をもって可決した。

しかしながら、鈴木雅斗議員は辞職しないどころか、SNSにおいてあたかも会派「自由民主党」に責任があるかのような投稿を繰り返すなど、反省した様子は一切見られなかった。自ら犯した犯罪的とも言える行為を反省しないばかりか、他者に責任をなすりつけるなど言語道断であり、事態を重く受け止めた本市議会は同議員に対し、7月12日に改めて自ら潔く直ちに市議会議員の職を辞するよう全会一致にて勧告した次第である。

ところが、自ら犯した罪を真摯に反省し、市民と本市議会に対し謝罪するならまだしも、あろうことか議場に少年誌掲載漫画の原作小説を持ち込み、本会議中に10分間にわたり読みふけっている姿が全国放送されている有り様をみるにつけ、やはり、同議員が市議会議員の地位に留まることは許されないことと考える。

よって本市議会は、鈴木雅斗議員に対して、自ら潔く直ちに市議会議員の職を辞するよう三度目の勧告をするものである。

以上。

提案理由

守衛を欺き不正に鍵を入手し、他会派の控室を無断で撮影した鈴木雅斗議員（＊当時は会派「緑風会第1」所属）に対し、自ら潔く直ちに市議会議員の職を辞するよう勧告するため本決議を提案するものである。